

第 367 回脂溶性ビタミン総合研究委員会プログラム

日時：2021 年 3 月 19 日（金）13:30～

委員会会場：オンライン（Zoom）

世話人：藤原 葉子 委員

1. 食事誘発性 NASH モデルマウスにおけるビタミン E と魚油の効果

○藤原葉子^{1,2}、市 育代^{1,2}、石川朋子^{2,3}

1. お茶の水女子大学基幹研究院自然科学系
2. お茶の水女子大学ヒューマンライフイノベーション研究所
3. 聖徳大学人間栄養学部

2. ラットにおけるビタミン K 分布の検討

○池田彩子

3. 日本人の食事摂取基準 2020 におけるビタミン D

○田中 清¹、栞原晶子²、津川尚子³

1. 神戸学院大学栄養学部
2. 大阪府立大学地域保健学域総合リハビリテーション学類栄養療法学専攻
3. 大阪樟蔭女子大学健康栄養学部

休憩

4. レチノイドと B 型肝炎ウイルス感染症

政木隆博¹、○目崎喜弘¹、永森收志¹、鐘ヶ江裕美²、松浦知和¹

1. 東京慈恵会医科大学臨床検査医学講座
2. 東京慈恵会医科大学基盤研究施設

5. 玄米摂取はレチノイン酸生合成を変えて非アルコール性脂肪肝を改善する

○山本祐司 松本雄宇 鈴木司 井上 順

東京農業大学応用生物科学部農芸化学科